

要請番号 (JL51223B24)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H135 学校保健	20~45歳のみ	個別	交替5代目	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ガーナ教育サービス ポン・カタマンソ郡事務局

3) 任地 (グレーター・アクラ州ポン・カタマンソ郡オイビ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(GES:Ghana Education Service)は、教育省傘下の政策実施機関であり、配属先はその下部組織の一つとして、ポン・カタマンソ郡全域の学校教育の統括、現職教員の研修など教育に係る様々な事業を担っている。配属先の同僚スタッフにはJICAが日本で実施した研修の参加経験者もあり、日本に対する理解が深い。事務所の管轄は6のサーキット(学区)に、小学校35校・中学校29校が区分されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナでは、国連児童基金(UNICEF)の支援により1992年からSHEP(School Health Education Program/学校保健)に取り組んでいる。各郡のGESには、SHEPコーディネーターと呼ばれる学校保健担当が配置され、郡内の小中学校における学校保健プログラムの運営管理と、各学校の保健担当の教員の指導、研修を実施している。保健担当者がJICAの支援による研修(学校保健)に参加したことをきっかけに、管轄下のオイビ中学校に同地区で初めて保健室が設置された。JICA海外協力隊員には、保健室環境整備、運営・管理方法の指導、生徒や保護者に対する学校保健プログラムの理解促進活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先のSHEP担当者や同僚、巡回校の教員、地域のヘルスワーカー等と協力し、以下の活動を行う。

- 保健室設置校(オイビ中学校)にて、生徒への保健指導、応急処置の指導等、学校保健室の運営、管理に係る支援を行う。
- 授業で実施されている健康・衛生教育、思春期教育や生徒が組織する保健委員会活動に対して支援を行う。
- 配属先管轄下の小・中学校を巡回し、児童の健康についての調査・分析を行い、学校および配属先に健康改善に向けた提案を行う。各学校において健康診断実施に向けた提案、実施支援を行う。
- 配属先が実施するSHEP担当教員向けの研修等を通じて、学校保健の授業・活動に対する助言や提案を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

巡回先学校の設備(黒板、チョーク等)

保健室設置校の設備(ベッド、ソファ、机、黒板、チョーク、棚、救急セット等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

所長1名(女性、50代)、SHEPコーディネーター1名(女性、40代)、その他スタッフ40名程度(男女)

指導対象:オイビ中学校教員(11名)及び生徒(500名)

その他管轄地域の巡回学校

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：学校保健実務を通じた経験が必要

[参考情報]：

- ・養護教諭免許を有することが望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

ガーナ政府との取極めにより、身体への侵襲行為は実施しないこととなっている。
不定期的な停電、断水がある。生活使用言語は主にチュイ語、現地訓練期間中に語学訓練を行う。